

教科	生活支援技術	学科・学年	社会福祉科 ・ 1 年	単位数	3 単位
目標	利用者の自立を目指した生活支援の展開について、基本的知識と技術を習得させ、その場面に応じて援助ができるように実践的な能力や態度を育てる。				
評価方法	各回の講義の授業、実習の学習状況、定期試験（中間、期末、学年末）、長期休みの課題の提出状況等で評価する。				
評価観点	【関心・意欲・態度】要介護者の生活支援に関心を持ち、意欲的に学習する態度を身につけている。 【思考・判断】様々な生活支援の場面において、要介護者に応じた支援方法を適切に判断できる。 【技能・表現】日常生活における生活支援について、実際に応用することができる。 【知識・理解】日常生活の支援技術に関する基礎的な知識を身につけ、要介護者に応じた支援方法について対応することができる。				
使用教科書	生活支援技術 I （メジカルフレンド社）				
使用副教材					
月	学習内容	学習のねらい	学習活動		
4	1 生活支援	☐ 生活とは何か、生活支援の対象者や 考え方、ICF（国際生活機能分類）の視点等を理解する。	・講義 ・授業プリントの記入 ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐		
5	2 自立に向けた居住環境の整備 【ベッドメイキング等】	☐ 居住環境整備の視点と目標、問題点を理解する。 ☐ 高齢者における多様な住まい形態を理解し、居住と施設における居住環境整備の違いを理解する。 ☐ ユニバーサルデザインについて理解する。	・講義（事前、事後） ・授業プリントの記入 ・実習 ・中間テスト [点] ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐		
6	3 自立に向けた移動の介護 【体位変換、車いす移動、杖歩行】	☐ 移動の意義と目的、基礎知識を理解する。 ☐ 移動に関するアセスメントと目標設定について理解する。 ☐ 安全で的確な移動の介助の方法を習得する。 ☐ 移動における他職種の役割と協働について理解する。	・講義（事前、事後） ・実習 ・授業プリントの記入 ・期末テスト [点] ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐		
7	4 自立に向けた身じたくの整備 【衣服の着脱、洋式（パジャマ）、和式（浴衣）等】 5 自立に向けた入浴・清潔保持の介護	☐ 身じたくの意義と目的、基礎知識を理解する。 ☐ 衣生活、整容行動の介助を習得する。 ☐ 身じたくに関するアセスメントと目標設定について理解する。 ☐ 身じたくにおける他職種の役割と協働について理解する。 ☐ 入浴・清潔保持の意義と目的、基礎知識を理解する。 ☐ 入浴・清潔保持も関するアセスメントと目標設定について理解する。 ☐ 入浴における介助の方法を習得する。	・講義（事前、事後） ・実習 ・授業プリントの記入 ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐		
反省					
8	夏季休業 【入浴の体験学習】	☐ 入浴介護の実践力を身につける。	・実習（実習終了後、入浴の体験レポートを提出する。）		

9	5 自立に向けた入浴・清潔保持の介護 【部分浴、洗髪等】	☐ 清潔保持における介助の方法を習得する。 ☐ 入浴・清潔保持における他職種の役割と協働について理解する。	・講義（事前、事後） ・授業プリントの記入 ・実習 ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐
10	6 自立に向けた食事の介護 【食事介助 口腔ケア等】	☐ 食事の意義と目的、栄養に関する基礎知識を理解させる。 ☐ 食事に関するアセスメントと目標設定について理解させる。 ☐ 安全で的確な食事介助の方法を習得させる。 ☐ 食事における他職種の役割と協働について理解させる。	・講義（事前、事後） ・授業プリントの記入 ・実習 ・中間テスト [☐ 点] ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐
11	7 自立に向けた排泄の介護 【おむつ交換、尿器、便器の当て方、ポータブルトイレ、トイレ介助】	☐ 排泄の意義と目的、排泄支援の基本を理解させる。 ☐ 排泄に関するアセスメントと目標設定について理解させる。 ☐ 排泄支援の方法を習得させる。 ☐ 排泄における他職種の役割と協働を理解させる。	・講義（事前、事後） ・授業プリントの記入 ・実習 ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐
12	8 自立に向けた睡眠の介護 【安楽体位、電法等】 冬季休業 【おむつの体験学習】	☐ 睡眠の意義と目的、基礎知識を理解する。 ☐ 睡眠に関するアセスメントと目標設定について理解させる。 ☐ 安眠を促すの介助方法を習得する。 ☐ 睡眠における他職種の役割と協働を理解する。 ☐ おむつ利用者の支援の在り方を理解する。	・講義（事前、事後） ・授業プリントの記入 ・実習 ・期末テスト [☐ 点] ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐
反省			
1	9 自立に向けた入浴・清潔保持の介護 【全身清拭】 10 事例検討	☐ 清潔保持における介助の方法を習得する。 ☐ 介護福祉士の実技試験の過去問題を実際に行い、手順を考えて、実技をする。	・講義（事前、事後） ・授業プリントの記入 ・実習 ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐
2	11 終末期の介護	☐ 終末期の介護の基本について理解させる。 ☐ 終末期における利用者のアセスメントの視点と目標設定について理解させる。 ☐ 終末期の介護を支えるための制度について理解させる。 ☐ 臨終場面の介護について理解させる。 ☐ グリーフケアについて理解させる。	・講義（事前、事後） ・授業プリントの記入 ・実習 ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐
3	12 自立に向けた移動の介護 【リフト、スライディングボード移乗等】	☐ 安全で的確な移動の介助の方法を習得する。	・講義（事前、事後） ・授業プリントの記入 ・実習 ・自己評価 A ☐ B ☐ C ☐
反省			